

第 8 次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	下水道処理場維持管理等事業
-----	---------------

会計区分	下水道事業費特別会計	実施主体	市
根拠法令等	下水道法、鳥取市下水道条例		
ソフト・ハードの区分	ハード	ソフト	実施(補助)期間
			自 継続 ~ 至

担当部	環境下水道部	担当課	下水道管理課
担当係	管理係	内線	3131 課 60040
関係課			

総合計画		基本計画の政策目標 (平成16年度 22年度)			
基本計画	章名	第2章 自然と社会が調和した環境づくりと安心でいきいきとした暮らしづくり			
	節名	第1節 自然と社会が調和した環境づくり			
	細節名	第8 下水道等の整備			
	施策名	公共下水道整備事業の推進	該当ページ	99ページ	
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン					
事業区分	新規	継続	施策	21-08-01	

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成19年度				平成20年度				備考	注意事項
	事業内容				事業内容					
下水終末処理場の正常な稼働を保つとともに、設備の延命を図り、公共用水域の水質保全に資する。	公共下水道処理施設の維持管理 ・故障修繕、予防修繕等 ・各種法令に基づく点検業務、各種設備の精密・保守点検、その他設備の維持管理に必要な業務委託 ・光熱水費、燃料費、薬品費、通信費等の維持管理				公共下水道処理施設の維持管理 ・故障修繕、予防修繕等 ・各種法令に基づく点検業務、各種設備の精密・保守点検、その他設備の維持管理に必要な業務委託 ・光熱水費、燃料費、薬品費、通信費等の維持管理					<p>(注1) 事業内容は、緊急性、地域の実情、効果、熟度、有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。</p> <p>(注2) 事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。</p>
事業の概要	公共下水道処理施設の適正な維持管理 ・秋里処理場・千代水処理場・末恒処理場 ・吉岡クリーンセンター(鳥取地域) ・河原浄化センター(河原)・用瀬浄化センター(用瀬) ・浜村浄化センター(気高)・鹿野浄化センター(鹿野) ・今市浄化センター(鹿野)・青谷浄化センター(青谷)									
事業の対象者(交付先)	公共下水道整備区域内の市民									
事業費(百万円)	H19決算額				H20予算額					
百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。	861				850				H20~H22合計	
財源内訳(177)	一般財源				H21予算要求予定額				H22予算要求予定額	
	129				127				127	
	国庫支出金									
	県支出金									
	起債()									
	その他(使用料)				732				723	2,169
目標値	活動の指標(アウトプット)	維持管理施設数	維持管理施設数 10	維持管理施設数 10	維持管理施設数 10	維持管理施設数 10	維持管理施設数 10			
	効果(アウトカム)	年間処理水量	年間処理水量 28,204千m3	年間処理水量 29,611千m3	年間処理水量 31,053千m3	年間処理水量 32,563千m3				
特記事項										